

ソーシャルスキルトレーナー養成講座シリーズ

筑波大学大学院教授宗像恒次博士によるソーシャルベーシック、アドバンス、マスターのシリーズ研修です。ベーシックは単発でも受講可能です。



心の欲求を充足できる人間関係を促す DNA 気質を踏まえたソーシャルスキルを個人のみならず、集団や組織で展開するためのスキル学習と自己成長セミナーです

ソーシャルスキル・ベーシックコース

平成 21 年 6 月 13 日 (土) 10:00~17:00

6 月 14 日 (日) 9:00~17:00

講師 宗像恒次 (筑波大学大学院教授ヒューマン・ケア科学専攻長、ヘルスカウンセリング学会会長)

会場 東京八丁堀区民会館 (予定)

SAT グループカウンセリングの基本学習から、さまざまなソーシャルスキルトレーニングを愉しんで学習します。

<体験学習>

- ・ SAT ヒューマン・リレーションスキル
- ・ SAT セルフケアスキル
- ・ 行動目標化コーチング
- ・ SAT ストレスマネジメントスキル
- ・ SAT リスニング
- ・ SAT ディベート法、上手なプレゼン法
- ・ SAT リーダーシップ・トレーニング

ソーシャルスキル・アドバンスコース

平成 21 年 7 月 11 日 (土) 10:00~17:00

12 日 (日) 9:00~17:00

講師 宗像恒次 (筑波大学大学院教授ヒューマン・ケア科学専攻長、ヘルスカウンセリング学会会長)

会場 東京八丁堀区民会館 (予定)

グループダイナミックスを活用し行動変容や自己変容を促す、SAT 法にもとづくグループヘルスカウンセリング法やソーシャルスキルトレーニング法を体験学習によって学ぶプログラムです。

1. 自己アセスメントスキル
2. 自己開発支援スキル
3. ストレスマネジメントスキル

学会公認グループカウンセラー資格取得

ソーシャルスキル・マスター 平成 21 年 10 月 24・25 日

講師 宗像恒次 (筑波大学大学院教授ヒューマン・ケア科学専攻長、ヘルスカウンセリング学会会長)

平成 21 年 10 月 24 日 (土) 10:00~18:00

25 日 (日) 9:00~18:00

会場 東京八丁堀区民会館 (予定)

技能レベルの高いソーシャルスキルトレーニング法 (メンタルヘルス教育法、ストレスマネジメント教育法 ()、コーチング教育法など) にチャレンジしてもらいます。また、再養育イメージ法や三世代再物語自己イメージ法を用いた自己変容のグループカウンセリング法にも参加することが可能です

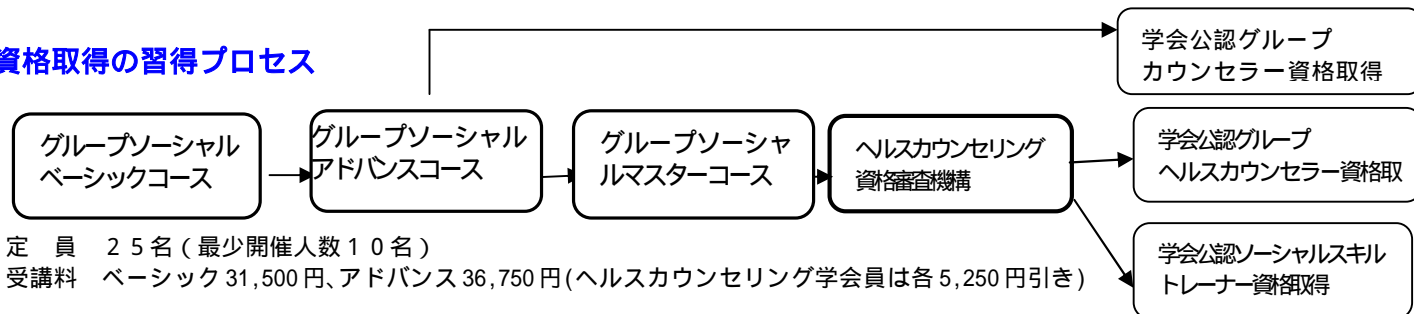
学会公認ソーシャルスキルトレーナー資格、学会公認グループヘルスカウンセラー資格

筑波大学大学院人間総合科学研究科 宗像恒次研究室で開発された SAT のメソッドは、「前向きな行動は本来の自分を生かしたポジティブな自己イメージによって生まれる」という法則にのっとり、独特の自己イメージ変容法で短期間に自己責任力、問題解決力、協働力を高める人材育成した 15 年間の延 3 万以上の経験とエビデンスをもっています。ヘルスカウンセリング (SAT 構造化連想法) は訴えや精神サインや心理検査が示す顕在意識のみならず、行動サイン身体サインや検査データなどの身体性が示す潜在意識にもかかわり、本当の自分らしい生き方への気づきや変容を促すカウンセリングやセラピーの分野です。

理屈でわかっているが行動を変えられない」「やめられない行動がある」など、知識を身につけても、実際には改めたい行動を余儀なくされているのは、過去の感情や脚本が無自覚に再生されたり、また未来への不安予期が生じているからです。あなたの潜在意識への気づきを深め、また、過去の未解決なイメージを再解決された前向きなイメージ脚本へと変更することを支援するカウンセリングやセラピーが必要です。

宗像恒次筑波大学教授

資格取得の習得プロセス



定員 25 名 (最少開催人数 10 名)

受講料 ベーシック 31,500 円、アドバンス 36,750 円 (ヘルスカウンセリング学会員は各 5,250 円引き)

自分を味方にする行動支援サービス

- (1) 本来の自己実現スキル 自分を生かす生き方実現技法
自分を味方にする生き方が出来れば、一人ひとりのやる気は最大に生かすことが可能になります。そのためには、一人ひとりが「本来の自分」に気づく必要があります。
- (2) 気質別セルフケアスキル 心のニードの尊重、確認、目標化の技法
自分を生かすには、自分が愛されたい(慈愛願望欲求)、自分を愛したい(自己信頼欲求)、人を愛したい(慈愛欲求)という心のニードを充足することが必要です。ひとは遺伝的気質の違いによって、それらの欲求へとその指向性が異なり、またその欲求への強度や感度が違います。 遺伝的気質のあるがままを尊重し、それを生かす行動目標化を促すことによってストレスを科学的に軽減することが出来ます。
- (3) ヒューマンリレーションスキル 科学的に認め合える気質別関係技法人間関係とは、本来お互いの人格を認め合う関係であり、愛し合う関係です。それが良好だと、大脳で快感物質が分泌され、幸せになれます。SAT 法独自のDNA気質コーチング法によって人間関係を科学的に改善することが出来ます。
- (4) 気質別コミュニケーションスキル 上手なリスニングとアサーションの技法
傾聴、観察、確認、共感からなるリスニングスキルと、お互い満足しあえるよう、「わたし表現」で気持ちを率直に伝え合うアサーションは、お互いのあるがままを認めあったり、愛し合ったりする関係に必要な不可欠です。特に相手の気質に応じたコミュニケーションスキル実践力を高めます。
- (5) 気質別リーダーシップスキル シュガータワービルディングゲーム
お互いのDNA気質を読みながらのリーダーシップは、ゲーム・トレーニングを通じて体得します。
- (6) コラボレーションスキル 集団の問題解決力向上の技法
問題解決のためのグループダイナミックスのプロセスを体験学習することを通じて、組織やチームの問題解決力を向上させる協働力を身につけられます

申し込み先：

筑波大学発ベンチャー株式会社SDSヘルスカウンセリングセンター

〒272-0021 市川市八幡 2-6-18-501

電話：047-332-3638 ファックス：047-332-3643 Eメールアドレス：info@kksds.com

氏名
住所
電話： ファックス： メールアドレス：